

開講年度	令和 3 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験, 就職試験を見据えた指導を行う。				
到達目標	職業への意識を持ち, 意欲をもって各種試験を受けられる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	なし				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/13(火)	2	公務員試験に向けて	
2	4/20(火)	2	エントリーシート作成	
3	4/27(火)	2	エントリーシート作成	
4	5/11(火)	2	公務員試験の受験日程把握	
5	5/18(火)	2	面接対策(1)	
6	5/25(火)	2	面接対策(2)	
7	6/1(火)	2	面接対策(3)	
8	6/8(火)	2	グループワーク(1)	
9	6/15(火)	2	グループワーク(2)	
10	6/22(火)	2	グループワーク(3)	
11	6/29(火)	2	グループワーク(4)	
12	7/6(火)	2	作文演習(1)	
13	7/13(火)	2	作文演習(2)	
14	7/20(火)	2	作文演習(3)	
15	7/27(火)	2	作文演習(4)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース		学年 2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	9/28(火)	2	面接カードの作成		
17	10/5(火)	2	面接カードの作成		
18	10/12(火)	2	面接カードの作成		
19	10/19(火)	2	硬筆検定学習(1)		
20	10/26(火)	2	硬筆検定学習(2)		
21	11/2(火)	2	硬筆検定学習(3)		
22	11/9(火)	2	硬筆検定学習(4)		
23	11/16(火)	2	硬筆検定学習(5)		
24	11/30(火)	2	硬筆検定学習(6)		
25	12/7(火)	2	硬筆検定学習(7)		
26	12/14(火)	2	硬筆検定学習(8)		
27	12/21(火)	2	硬筆検定学習(9)		
28	1/11(火)	2	硬筆検定学習(10)		
29	1/18(火)	2	硬筆検定学習(11)		
30	1/25(火)	2	後期末試験		
31	2/1(火)	2	問題演習		
32	2/8(火)	2	問題演習		
33	2/15(火)	2	問題演習		
34	2/22(火)	2	問題演習		
35	3/1(火)	2	問題演習		
36	3/8(火)	2	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネス実務			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験、就職試験を見据えた指導を行う。				
到達目標	職業への意識を持ち、意欲をもって各種試験を受けられる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	なし				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/13(火)	2	公務員試験に向けて	
2	4/20(火)	2	エントリーシート作成	
3	4/27(火)	2	エントリーシート作成	
4	5/11(火)	2	公務員試験の受験日程把握	
5	5/18(火)	2	面接対策(1)	
6	5/25(火)	2	面接対策(2)	
7	6/1(火)	2	面接対策(3)	
8	6/8(火)	2	グループワーク(1)	
9	6/15(火)	2	グループワーク(2)	
10	6/22(火)	2	グループワーク(3)	
11	6/29(火)	2	グループワーク(4)	
12	7/6(火)	2	作文演習(1)	
13	7/13(火)	2	作文演習(2)	
14	7/20(火)	2	作文演習(3)	
15	7/27(火)	2	作文演習(4)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネス実務			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース		
学年	2年				
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	9/28(火)	2	面接カードの作成		
17	10/5(火)	2	面接カードの作成		
18	10/12(火)	2	面接カードの作成		
19	10/19(火)	2	硬筆検定学習(1)		
20	10/26(火)	2	硬筆検定学習(2)		
21	11/2(火)	2	硬筆検定学習(3)		
22	11/9(火)	2	硬筆検定学習(4)		
23	11/16(火)	2	硬筆検定学習(5)		
24	11/30(火)	2	硬筆検定学習(6)		
25	12/7(火)	2	硬筆検定学習(7)		
26	12/14(火)	2	硬筆検定学習(8)		
27	12/21(火)	2	硬筆検定学習(9)		
28	1/11(火)	2	硬筆検定学習(10)		
29	1/18(火)	2	硬筆検定学習(11)		
30	1/25(火)	2	後期末試験		
31	2/1(火)	2	問題演習		
32	2/8(火)	2	問題演習		
33	2/15(火)	2	問題演習		
34	2/22(火)	2	問題演習		
35	3/1(火)	2	問題演習		
36	3/8(火)	2	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分	総授業回数 36 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)		単位数	4単位	
授業内容	公務員試験の「判断推理」分野を講義・演習することにより、判断推理の解ける力を養う。				
到達目標	「判断推理」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	よくわかる判断推理（実務教育出版）《1年次の続き》 プリント、e-ラーニング教材				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/8(木)	1	ガイダンス 12 軌跡	
2	4/13(火)	4	13 平面図形の分割・構成	
3	4/15(木)	1	14 空間図形の分割・構成	
4	4/20(火)	4	15 多面体 16 展開図	
5	4/22(木)	1	17 立体の切断 18 折り紙	
6	4/27(火)	4	テキストのまとめ	
7	5/6(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(1)	
8	5/11(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(2)	
9	5/13(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(3)	
10	5/18(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(4)	
11	5/20(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(5)	
12	5/25(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(6)	
13	5/27(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(7)	
14	6/1(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(8)	
15	6/3(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(9)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験）	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース		学年 2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	6/8(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(10)		
17	6/10(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(11)		
18	6/15(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(12)		
19	6/17(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(13)		
20	6/22(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(14)		
21	6/24(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(15)		
22	6/29(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(16)		
23	7/1(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(17)		
24	7/6(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(18)		
25	7/8(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(19)		
26	7/13(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(20)		
27	7/15(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(21)		
28	7/20(火)	4	e-ラーニングによるテスト演習(22)		
29	7/22(木)	1	e-ラーニングによるテスト演習(23)		
30	7/27(火)	4	前期末試験		
31	7/29(木)	1	問題演習		
32	8/3(火)	4	問題演習		
33	8/5(木)	1	問題演習		
34	8/10(火)	4	問題演習		
35	8/12(木)	1	問題演習		
36	8/17(火)	4	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	公務員試験の「数的推理」分野の演習と講義を行う。1年次から継続・発展的な内容を取り扱う。				
到達目標	「数的推理」における実践的な知識を養い、高度な問題も解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	数的処理（数的推理）・資料解釈テキスト&問題集（ウイネット）				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/7(水)	1	1章 数と式の基本	
2	4/13(火)	1	1章 数と式の基本	
3	4/14(水)	1	2章 約数・倍数、記数法	
4	4/20(火)	1	3章 方程式の応用	
5	4/21(水)	1	3章 方程式の応用	
6	4/27(火)	1	4章 連立方程式	
7	4/28(水)	1	4章 連立方程式	
8	5/11(火)	1	5章 不等式	
9	5/12(水)	1	6章 時間・距離・速さ（1）	
10	5/18(火)	1	6章 時間・距離・速さ（1）	
11	5/19(水)	1	7章 時間・距離・速さ（2）	
12	5/25(火)	1	8章 割合・比	
13	5/26(水)	1	9章 濃度	
14	6/1(火)	1	10章 仕事算	
15	6/8(火)	1	11章 数列・規則	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	80 %	学習成果評価（定期試験）	20 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科		コース		学年 2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	6/9(水)	1	12章 魔法陣・覆面算		
17	6/15(火)	1	13章 その他数量問題		
18	6/16(水)	1	14章 三角形と多角形		
19	6/22(火)	1	15章 円		
20	6/23(水)	1	16章 面積・角度		
21	6/29(火)	1	17章 立体図形		
22	6/30(水)	1	18章 場合の数		
23	7/6(火)	1	19章 順列・組合せ		
24	7/7(水)	1	20章 確率(1)		
25	7/13(火)	1	20章 確率(1)		
26	7/14(水)	1	21章 確率(2)		
27	7/20(火)	1	数的推理 総合演習1		
28	7/21(水)	1	数的推理 総合演習2		
29	7/27(火)	1	数的推理 総合演習3		
30	7/28(水)	1	前期末試験		
31	8/3(火)	1	問題演習		
32	8/4(水)	1	問題演習		
33	8/10(火)	1	問題演習		
34	8/11(水)	1	問題演習		
35	8/17(火)	1	問題演習		
36	8/18(水)	1	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学Ⅲ			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	公務員試験の過去問題, よく似たパターンを演習し, 正しい解法を身に着ける				
到達目標	公務員試験の問題が解けるようになる				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	毎回プリントを配付し, 使用する				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/8(木)	2	H28刑務官 過去問演習	
2	4/8(木)	3	" 答え合わせ+解説	
3	4/15(木)	2	H27刑務官 過去問演習	
4	4/15(木)	3	" 答え合わせ+解説	
5	4/22(木)	2	H26刑務官 過去問演習	
6	4/22(木)	3	" 答え合わせ+解説	
7	5/6(木)	2	H25刑務官 過去問演習	
8	5/6(木)	3	" 答え合わせ+解説	
9	5/13(木)	2	H24刑務官 過去問演習	
10	5/13(木)	3	" 答え合わせ+解説	
11	5/20(木)	2	H26海保 過去問演習	
12	5/20(木)	3	" 答え合わせ+解説	
13	5/27(木)	2	H25海保 過去問演習	
14	5/27(木)	3	" 答え合わせ+解説	
15	6/3(木)	2	H25海保(特)過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	0 %	学習成果評価 (定期試験)	100 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学Ⅲ			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科		コース		
学年	2年				
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	6/3(木)	3	H25海保(特)答え合わせ+解説		
17	6/10(木)	2	H24海保 過去問演習		
18	6/10(木)	3	" 答え合わせ+解説		
19	6/17(木)	2	H24海保(特)過去問演習		
20	6/17(木)	3	" 答え合わせ+解説		
21	6/24(木)	2	H25高卒国家過去問演習		
22	6/24(木)	3	" 答え合わせ+解説		
23	7/1(木)	2	H24高卒国家過去問演習		
24	7/1(木)	3	" 答え合わせ+解説		
25	7/8(木)	2	90分パターン① 過去問演習		
26	7/8(木)	3	" 答え合わせ+解説		
27	7/15(木)	2	90分パターン② 過去問演習		
28	7/15(木)	3	" 答え合わせ+解説		
29	7/29(木)	2	50分パターン 過去問演習+解説		
30	7/29(木)	3	前期末試験		
31	8/5(木)	2	問題演習		
32	8/5(木)	3	問題演習		
33	8/12(木)	2	問題演習		
34	8/12(木)	3	問題演習		
35	8/19(木)	2	問題演習		
36	8/19(木)	3	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	人文科学Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	公務員試験の「人文科学」分野を問題集を使いながら演習・解説することにより、人文科学の解ける力を養う。				
到達目標	「人文科学」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	”絶対”合格シリーズ 人文科学 問題集編・問題集解説編（麻生キャリアサポート）				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/9(金)	2	ガイダンス 日本史（近世）(1)	
2	4/12(月)	4	地理（気候・土壌）	
3	4/16(金)	2	世界史（中国史）(1)	
4	4/19(月)	4	日本史（近世）(2)	
5	4/23(金)	2	地理（地形）	
6	4/26(月)	4	世界史（中国史）(2)	
7	4/30(金)	2	日本史（近世）(3)	
8	5/7(金)	2	地理（地図・時差）	
9	5/10(月)	4	世界史（中国史）(3)	
10	5/17(月)	4	日本史（近代）(1)	
11	5/21(金)	2	地理（植生・農業）	
12	5/24(月)	4	世界史（中国史）(4)	
13	5/28(金)	2	日本史（近代）(2)	
14	5/31(月)	4	地理（産業・貿易・発電）	
15	6/4(金)	2	世界史（中国史）(5)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験）	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	人文科学Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース		学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
16	6/7(月)	4	日本史(近代)(3)	
17	6/11(金)	2	地理(日本)	
18	6/14(月)	4	世界史(西洋史)(1)	
19	6/18(金)	2	日本史(現代)	
20	6/21(月)	4	地理(アジア・アフリカ)	
21	6/25(金)	2	世界史(西洋史)(2)	
22	6/28(月)	4	日本史(古代)	
23	7/2(金)	2	地理(ヨーロッパ・アメリカ)	
24	7/5(月)	4	世界史(西洋史)(3)	
25	7/9(金)	2	日本史(中世)	
26	7/12(月)	4	地理(人口, その他)	
27	7/16(金)	2	世界史(西洋史)(4)	
28	7/19(月)	4	世界史(西洋史)(5)	
29	7/26(月)	2	世界史(西洋史)(6)	
30	7/30(金)	4	前期末試験	
31	8/2(月)	2	問題演習	
32	8/6(金)	4	問題演習	
33	8/9(月)	2	問題演習	
34	8/13(金)	4	問題演習	
35	8/16(月)	2	問題演習	
36	8/20(金)	4	問題演習	

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学Ⅲ			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	政治および経済分野の知識習得				
到達目標	公務員試験合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント配布				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/9(金)	1	統治機構 三権分立	
2	4/13(火)	3	統治機構 国会	
3	4/16(金)	1	統治機構 内閣	
4	4/20(火)	3	統治機構 裁判所	
5	4/23(金)	1	日本国憲法の基本的性格	
6	4/27(火)	3	地方自治	
7	4/30(金)	1	選挙制度	
8	5/7(金)	1	民主主義の発展	
9	5/11(火)	3	各国の政治制度	
10	5/18(火)	3	基本的人権の尊重 自由権	
11	5/21(金)	1	基本的人権の尊重 社会権	
12	5/25(火)	3	基本的人権の尊重 その他	
13	5/28(金)	1	国際政治と日本	
14	6/1(火)	3	経済の仕組み 市場と価格	
15	6/4(金)	1	企業の仕組み	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価 (平常点)	0 %	学習成果評価 (定期試験) 100 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学Ⅲ			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース			学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
16	6/8(火)	3	景気と物価	
17	6/11(金)	1	金融と日本銀行の金融政策	
18	6/15(火)	3	財政政策	
19	6/18(金)	1	為替レートと貿易	
20	6/22(火)	3	国際経済との関わり	
21	6/25(金)	1	国民所得と経済成長	
22	6/29(火)	3	現代日本経済の構造と課題	
23	7/2(金)	1	経済学史	
24	7/6(火)	3	総合問題①	
25	7/9(金)	1	総合問題②	
26	7/13(火)	3	総合問題③	
27	7/16(金)	1	総合問題④	
28	7/20(火)	3	総合問題⑤	
29	7/27(火)	3	総合問題⑥	
30	7/30(金)	1	前期末試験	
31	8/3(火)	3	問題演習	
32	8/6(金)	1	問題演習	
33	8/10(火)	3	問題演習	
34	8/13(金)	1	問題演習	
35	8/17(火)	3	問題演習	
36	8/20(金)	1	問題演習	

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分	総授業回数 18 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)		単位数	2単位	
授業内容	公務員試験の「文章理解」(現代文)分野を講義することにより、自分で現代文の読解ができ、問題を解くことができる。				
到達目標	「文章理解」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	公務員試験 初級スーパー過去問ゼミ 文章理解・資料解釈 (実務教育出版)				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/7(水)	2	ガイダンス 3 現代文 空欄補充	
2	4/14(水)	2	3 現代文 空欄補充	
3	4/21(水)	2	4 現代文 文章整序	
4	4/28(水)	2	4 現代文 文章整序	
5	5/12(水)	2	1 現代文 要旨把握	
6	5/19(水)	2	1 現代文 要旨把握	
7	5/26(水)	2	1 現代文 要旨把握	
8	6/9(水)	2	1 現代文 内容把握	
9	6/16(水)	2	1 現代文 内容把握	
10	6/23(水)	2	1 現代文 内容把握	
11	6/30(水)	2	プリントによる総合演習(1)	
12	7/7(水)	2	プリントによる総合演習(2)	
13	7/14(水)	2	プリントによる総合演習(3)	
14	7/21(水)	2	プリントによる総合演習(4)	
15	7/28(水)	2	前期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/4(水)	2	問題演習		
17	8/11(水)	2	問題演習		
18	8/18(水)	2	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	①事務適性検査の練習問題を解く。 ②600字程度の作文を書く。				
到達目標	事務適性検査の点数が上がり、作文の書き方が上手くなる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	教員が作成したプリントを使用				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/9(金)	3	ガイダンス, 作文の書き方 適性練習	
2	4/16(金)	3	適性練習, 作文	
3	4/23(金)	3	適性練習, 作文	
4	4/30(金)	3	適性練習, 良い作文の書き方	
5	5/7(金)	3	適性練習, 作文	
6	5/21(金)	3	適性練習, 作文	
7	5/28(金)	3	適性練習, テーマを深く考える	
8	6/4(金)	3	適性練習, 作文	
9	6/11(金)	3	適性練習, 作文	
10	6/18(金)	3	適性練習, 作文	
11	6/25(金)	3	適性練習, 作文	
12	7/2(金)	3	適性練習, 作文	
13	7/9(金)	3	適性練習, 作文	
14	7/16(金)	3	適性練習, 作文	
15	7/30(金)	3	前期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性Ⅲ			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/6(金)	3	作文演習		
17	8/13(金)	3	作文演習		
18	8/20(金)	3	作文演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分	総授業回数 18 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)		単位数	2単位	
授業内容	公務員試験の「資料解釈」分野の演習と講義を行う。1年次から継続・発展的な内容を取り扱う。				
到達目標	「数的推理」における実践的な知識を養い、高度な問題も解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	数的処理（数的推理）・資料解釈テキスト&問題集（ウイネット）				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/8(木)	4	適性検査① 序章 資料解釈の基本	
2	4/15(木)	4	適性検査② 1章 実数と構成比	
3	4/22(木)	4	適性検査③ 1章 実数と構成比	
4	5/6(木)	4	適性検査④ 2章 指数と構成比	
5	5/13(木)	4	適性検査⑤ 2章 指数と構成比	
6	5/20(木)	4	適性検査⑥ 3章 増減率	
7	5/27(木)	4	適性検査⑦ 3章 増減率	
8	6/3(木)	4	適性検査⑧ 4章 特殊な数表・図表	
9	6/10(木)	4	適性検査⑨ 総合演習問題①	
10	6/17(木)	4	適性検査⑩ 総合演習問題②	
11	6/24(木)	4	適性検査⑪ 総合演習問題③	
12	7/1(木)	4	適性検査⑫ 総合演習問題④	
13	7/8(木)	4	適性検査⑬ 総合演習問題⑤	
14	7/15(木)	4	適性検査⑭ 総合演習問題⑥	
15	7/29(木)	4	前期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	80 %	学習成果評価（定期試験）	20 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/5(木)	4	問題演習		
17	8/12(木)	4	問題演習		
18	8/19(木)	4	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	公務員試験の過去問題を時間を区切って解き、解法を学ぶ。				
到達目標	公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	学校作成プリント				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/7(水)	3	ガイダンス, 過去問演習第1回+解説	
2	4/14(水)	3	過去問演習第2回+解説	
3	4/21(水)	3	過去問演習第3回+解説	
4	4/28(水)	3	過去問演習第4回+解説	
5	5/12(水)	3	過去問演習第5回+解説	
6	5/19(水)	3	過去問演習第6回+解説	
7	5/26(水)	3	過去問演習第7回+解説	
8	6/9(水)	3	過去問演習第8回+解説	
9	6/16(水)	3	過去問演習第9回+解説	
10	6/23(水)	3	過去問演習第10回+解説	
11	6/30(水)	3	過去問演習第11回+解説	
12	7/7(水)	3	過去問演習第12回+解説	
13	7/14(水)	3	過去問演習第13回+解説	
14	7/21(水)	3	過去問演習第14回+解説	
15	7/28(水)	3	期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/4(水)	3	問題演習		
17	8/11(水)	3	問題演習		
18	8/18(水)	3	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験の「自然科学分野」の過去問題を時間を区切って解き、解法を学ぶ。				
到達目標	自然科学分野の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	学校作成プリント				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/12(月)	3	ガイダンス, 総合問題演習第1回+解説	
2	4/19(月)	3	総合問題演習第2回+解説	
3	4/26(月)	3	総合問題演習第3回+解説	
4	5/10(月)	3	総合問題演習第4回+解説	
5	5/17(月)	3	総合問題演習第5回+解説	
6	5/24(月)	3	総合問題演習第6回+解説	
7	5/31(月)	3	総合問題演習第7回+解説	
8	6/7(月)	3	総合問題演習第8回+解説	
9	6/14(月)	3	総合問題演習第9回+解説	
10	6/21(月)	3	総合問題演習第10回+解説	
11	6/28(月)	3	総合問題演習第11回+解説	
12	7/5(月)	3	総合問題演習第12回+解説	
13	7/12(月)	3	総合問題演習第13回+解説	
14	7/19(月)	3	総合問題演習第14回+解説	
15	7/26(月)	3	期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/2(月)	3	問題演習		
17	8/9(月)	3	問題演習		
18	8/16(月)	3	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス技能Ⅲ			担当者名	董 信子
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	面接対策、ビジネスマナー、公務員試験全般についての指導				
到達目標	社会人として身に付けておくべきビジネスマナーの習得。 公務員試験に向かう者としての必要な面接マナーの習得。				
担当教員 実務経験	客室乗務員として国際線に乗務し、機内通訳や機内アナウンスも担当。この経験から学んだことをもとに、面接対策だけでなく、社会人として必要なマナーや良いコミュニケーションの取り方なども伝えていく。				
使用教材	プリントを使用				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/12 (月)	2	ガイダンス	
2	4/19 (月)	2	第一印象① (挨拶・笑顔)	
3	4/26 (月)	2	第一印象② (立居振舞)	
4	5/10 (月)	2	第一印象③ (美しい日本語)	
5	5/17 (月)	2	第一印象④ (身だしなみ)	
6	5/24 (月)	2	自己分析 (長所・短所)	
7	5/31 (月)	2	他己分析	
8	6/7 (月)	2	書類対策 (自己PR)	
9	6/14 (月)	2	グループディスカッション	
10	6/21 (月)	2	面接対策① (集団)	
11	6/28 (月)	2	面接対策② (集団)	
12	7/5 (月)	2	面接対策③ (個人)	
13	7/12 (月)	2	面接対策④ (個人)	
14	7/19 (月)	2	総まとめ	
15	7/26 (月)	2	前期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス技能Ⅲ			担当者名	董 信子
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/2(月)	2	問題演習		
17	8/9(月)	2	問題演習		
18	8/16(月)	2	問題演習		

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習Ⅲ			担当者名	水谷 奈月
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	①事務適性検査の練習問題を解く。 ②確認テストを実施する。				
到達目標	事務適性検査の点数が上がり、確認テストで合格点が取れるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	教員が作成したプリントを使用				

授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感
1	4/5(月)	1	適性練習 ガイダンス, 公務員試験について	
2	4/12(月)	1	適性練習 確認テスト(1)	
3	4/19(月)	1	適性練習 確認テスト(2)	
4	4/26(月)	1	適性練習 確認テスト(3)	
5	5/3(月)	1	適性練習 確認テスト(4)	
6	5/17(月)	1	適性練習 確認テスト(5)	
7	5/24(月)	1	適性練習 確認テスト(6)	
8	5/31(月)	1	適性練習 確認テスト(7)	
9	6/7(月)	1	適性練習 確認テスト(8)	
10	6/14(月)	1	適性練習 確認テスト(9)	
11	6/21(月)	1	適性練習 確認テスト(10)	
12	6/28(月)	1	適性練習 確認テスト(11)	
13	7/5(月)	1	適性練習 確認テスト(12)	
14	7/12(月)	1	適性練習 確認テスト(13)	
15	7/26(月)	1	前期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 3 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習Ⅲ			担当者名	水谷 奈月
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業計画	実施内容・所感	
16	8/2(月)	1	問題演習		
17	8/9(月)	1	問題演習		
18	8/16(月)	1	問題演習		